

明けましておめでとうございます。

参議院選挙の日程が7月11日と、マスコミに報道されています。いよいよ看護連盟にとって存否をかけるほどの重要な年になりました。昨年夏の予想を超える自民党大敗の衆議院総選挙の後、果たして自民党から**たかがい恵美子**さんを当選させることができるのか、なぜ自民党からなのか、何度も臨時連盟会長会を開いて真剣な議論を重ねた結果、**与党であれ野党であれ、看護政策・医療政策の政策決定の最高機関である国会に看護代表を送ることは看護界にとって絶対に必要である、**しかも引退される南野参議院議員の後継者を送るために展開してきた活動は続けるのが当然、何としても成功させようという全国会長たちの強い意志を確認して、看護連盟はぶれることなくこれまでの活動を進めてきました。

確かにこれまで以上にハードルが高くなることは覚悟せざるを得ませんが、全国の会員が持てる底力を発揮することができれば、必ず目的は達成されると信じます。栃木県看護連盟の会員一人ひとりが一層の大きな支援の輪を広げる運動をして下さい。是非皆さんとともに喜びの日を迎えたいと願っています。

栃木県看護連盟の皆様

新年明けまして おめでとうございます

皆様方におかれましては、ご健勝でお正月を迎えられた事と思います。今年は私にとりましても、けじめの年となり、3期18年の学習を卒業させて戴く事となり、皆様への感謝の気持ちで、いっぱいであります。連続当選させていただいた事も、心から有難く思っております。総選挙では、あべ俊子議員も比例でしたが2期目当選の喜びを得ました。そして、この夏は、「**たかがい恵美子**」さんの勝利に向かって努力しなければなりません。参議院における看護の先輩から受け継いだ議席を**しっかり守りたい**と思います。皆様方の心強い活動が、この夏の勝利を決めます。私も残された日々、選挙第一の日程になるのではないかと思います。全力あげて共に頑張りましょう。雑念にトラわれず、トラぶるにも巻き込まれず、力の限り精一杯トラいしましょう。ご指導、よろしくお願い致します。

厳しくも希望の年に



日本看護連盟会長
清水 嘉与子

全力で挑戦を!



参議院議員
南野 知恵子